

令和4年度 三重県受託事業

診療所・訪問看護ステーション・介護事業所等の
看護師等医療従事者向け

認知症対応力向上研修

受講料
無料

目的

高齢者と接することが多い、病院勤務以外（診療所・訪問看護ステーション・介護事業所等）の看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識を修得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とします。

対象

県内の診療所・訪問看護ステーション・介護事業所等の医療従事者
（看護師・保健師・理学療法士・作業療法士・歯科衛生士・栄養士等）

※原則として、お申し込みを受けた順で受講者を決定します。また、受講希望者が定員を超えた場合は直接患者様に接する機会が多い医療従事者の方に、優先的に受講いただきますのでご了承ください。
※受講決定通知は、受講希望日の1週間前までにメールで行います。連絡がない場合はお問合せください。

日程・会場

【第1回】 日程：令和4年10月16日（日）午前9時30分～12時

定員：100名

会場：三重県立看護大学 講義棟 1階 大講義室

【第2回】 日程：令和4年12月11日（日）午前9時30分～12時

定員：100名

会場：三重県立看護大学 講義棟 1階 大講義室

※いずれの日程も
9:00から受付
を始めます

講義・事例検討

内容

三重県から
修了証書が交
付されます

三重県立看護大学
在宅看護学教授
六角 僚子

知識編・実践編・社会資源編／事例検討

※カリキュラムの詳細は、別紙にてご確認ください

1回目・2回目は同内容



※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今後の状況次第で、やむを得ず研修を中止やオンライン研修に変更する場合があります。その場合、本学ホームページにて中止、変更のお知らせをしますので、ご確認をお願いします。また、受講決定者へは、施設の申込担当者様宛に連絡します。
※受講者はマスクの着用をお願いします。また、検温37.5℃以上の方は参加をご遠慮願います。

実施機関：三重県立看護大学・地域交流センター

令和
4年度

診療所・訪問看護ステーション・介護事業所等の看護師等医療従事者向け 認知症対応力向上研修 受講申込書



参加 希望日	開催	第 1 回		第 2 回	
	日程	令和4年10月16日(日)		令和4年12月11日(日)	
	会場	三重県立看護大学 大講義室		三重県立看護大学 大講義室	
	参加希望				
	申込期間	8月28日(月)~10月6日(木)		10月31日(月)~12月1日(木)	
勤務先・自宅	所属施設名		申し込み担当者氏名 および職名	氏名 職名	
	住 所	〒 施設電話番号 ()			
	申込担当者 メールアドレス	*受講決定通知書は、参加者全員分を申込担当者あてに送付します。			
参加者1	フリガナ		注) 情報公表の 意向確認	情報の公表に	
	氏 名			同意する ・ 同意しない	
	生年月日	(昭 ・ 平) 年 月 日	職 種 名 (看護師・歯科衛生士・PT・OT・栄養士等)		
参加者2	フリガナ		注) 情報公表の 意向確認	情報の公表に	
	氏 名			同意する ・ 同意しない	
	生年月日	(昭 ・ 平) 年 月 日	職 種 名 (看護師・歯科衛生士・PT・OT・栄養士等)		
参加者3	フリガナ		注) 情報公表の 意向確認	情報の公表に	
	氏 名			同意する ・ 同意しない	
	生年月日	(昭 ・ 平) 年 月 日	職 種 名 (看護師・歯科衛生士・PT・OT・栄養士等)		

注)公表先は、三重県ホームページです。

公表する情報は、「氏名、職種、勤務先(所属名、所属先住所、所属先電話番号)」です。

【申込方法】 ※ QRコードまたはFAXでお申し込みください。

10月16日



12月11日



※ FAXからのお申し込みは、受講申込書に必要事項をご記入のうえ
申込先(FAX:059-233-5610)までお申し込みください。送付状は不要です。

お問合せ (E-mail: event.rc@mcn.ac.jp)までお願いします。

【申込期間】 第1回 令和4年 8月28日(月)~10月6日(木)
第2回 令和4年 10月31日(木)~12月1日(木)



時間	内 容	
午前 9時30分 ～ 11時15分	【講義】 講師：六角 僚子 （三重県立看護大学 在宅看護学 教授）	
	1. 知識編	ねらい 認知症の人や家族の視点に立ち、その生活を支えるために必要な基本的な知識を習得する
		到達目標 1. 研修の目的を理解する 2. 認知症の現状やその病態について 3. 認知症の早期発見・早期対応の意義を理解できる
		主な内容 ・研修の目的・意義（認知症施策推進大綱の概要等） ・認知症とは（症状や原因疾患、認知症の経過等） ・認知症の危険因子・予防
	2. 実践編	ねらい 認知症の人のQOLの向上を図るため、コミュニケーション、ケア及び多職種連携による支援の実践を理解する
		到達目標 1. 認知症の人の意思を尊重したケアの基本を理解できる 2. 認知症の人や家族への支援のポイントを理解できる 3. BPSDについて理解し、その対応について理解できる 4. 認知症である人への支援にあたって、多職種連携の意義や方法を理解できる
		主な内容 ・認知症ケアの基本（本人視点の重視等） ・認知症の人の意思決定の支援について ・認知症の人とのコミュニケーションの基本 ・アセスメントのポイント ・BPSDへの対応の基本 ・家族・介護者への支援 ・多職種連携の意義と実際
	3. 社会資源編	ねらい 認知症の人を取り巻く、医療・介護及び地域の社会資源の活用的重要性を理解する
		到達目標 1. 認知症の人を支える施策や仕組みを理解できる 2. 活用できる制度等について本人・家族に説明できる
		主な内容 ・認知症施策の全体像 ・認知症の人への支援の仕組み ・認知症の人への支援に関する主な制度等
午前 11時15分 ～ 12時	【事例検討とGW】 <p style="text-align: center;">講師から事例提供をします</p> 【講義・助言】 六角 僚子 （三重県立看護大学 在宅看護学 教授）	



【お問合せ先】 三重県立看護大学地域交流センター（三重県津市夢が丘1-1-1）

TEL/FAX 059-233-5610 E-mail event.rc@mcn.ac.jp